



NEWS
**平成29年度ニッセイ財団
 「生き生きシニア活動顕彰」等贈呈式**

平成29年度ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」等贈呈式が5月24日、佐賀県庁の県民ホールで行われました。

「生き生きシニア活動顕彰」の部で永松区青少年育成区民会議が選ばれ、顕彰されました。

永松区青少年育成区民会議では通学合宿事業や郷土芸能の伝承活動など、地域ぐるみで活動をされています。今回は、特に高齢者が主体となつて行う多世代が関わる地域活動が評価されました。

また「児童・少年の健全育成助成」の部で橋錬武館（剣道）が選ばれ、防具一式の費用として53万円の助成が成されました。



NEWS
**たけお健康ポイントで
 楽しみながら健康づくりを**

武雄市では「健康で長生き」を市民共通のテーマとして、健診の受診や地域行事等への参加、自分で決めた毎日の取り組みなどを実践することでポイントがたまる制度「たけお健康ポイント」を推進しています。

この度、たけお健康ポイントの平成28年度第2クールの「Wチャンス賞」の抽選会を5月30日に開催しました。

Wチャンス賞は、健康ポイントが500ポイントに到達した方を対象としており、厳正なる抽選の結果、30名の方に武雄の特産品が当たりました。

たけお健康ポイントは平成29年度第1クールを開催中です。ぜひご参加ください。



NEWS
**『第20代高校生平和大使』に
 武雄高校2年藤田裕佳さんが就任**

核兵器廃絶と世界平和を願う長崎・広島・日本の市民の声を世界に届ける「第20代高校生平和大使」に佐賀県代表として選ばれた武雄高校2年の藤田裕佳さんが市役所を訪問され、就任報告をされました。

藤田さんは、「応募したきっかけは、留学の機会に難民について直接考えた事、歴代の平和大使の活動や署名に協力いただいた方の力を大きくし、平和に貢献したいと考えた事です。今後は、他の平和大使との意見交換や国連欧州本部での英語スピーチなど緊張する場面が多くありますが精一杯頑張ります」と抱負を述べられました。



NEWS
**「Pepper(ペッパー)」で学び体験する
 武雄市のプログラミング教育**

平成29年度から市内全小中学校に導入された105台のPepperを活用したプログラミング教育の第1弾として、5月17日に武雄小学校で授業公開が行われました。

最初にロボットと人間のコミュニケーションについて考え、Pepperに「こんにちは」としゃべらせてから自己紹介させるまでのプログラミングを行いました。

子どもたちからは「文字を入力するのに間違いがあり操作するのは難しかった」「簡単なプログラムを組めて楽しかった」などの意見が出されていました。

今後、市内の各学校で随時、プログラミング的思考を育む教育が開始されます。